

理系学生のための2020年代のキャリアパス

2021年9月22日（水）11:15～12:30, WEB開催（Zoom）

事前参加登録制（<https://forms.gle/f5Seks1WHZYrBQjW8>）

【プログラム】

開会挨拶（キャリアパス・男女共同参画委員会委員長 細谷紀子）

第一部・講演（上坂充氏、水戸晶子氏、中西もも氏、光畑由佳氏）

第二部・パネル討論（同上）

閉会挨拶（日本放射線影響学会 理事長 島田義也）

※ 参加のためには、事前参加登録が必要です。【締切：9月15日（水）】

【参加資格】

・学会員（学生会員、海外会員、賛助会員、名誉会員を含む）

・非会員のうち、第64回大会に参加登録し、入金済みの方

先着280名まで参加を受け付けます。 ※ お問い合わせは、jrrs.cpgec@gmail.comまで



事前参加登録
QRコード

上坂 充 氏

内閣府原子力委員会 委員長

1980年東京大学工学部原子力工学科卒業。アメリカWisconsin大学大学院留学を経て、1985年東京大学大学院工学系研究科原子力工学専門課程博士課程修了、工学博士取得。以後、6年間の(株)石川島播磨重工業での勤務を経て、1991年東京大学工学部附属原子力工学研究施設助教授、1999年同教授、2005年4月～2020年12月東京大学大学院工学系研究科原子力専攻教授。2020年12月、内閣府原子力委員会委員長に就任。日本原子力学会会長、日本学術会議連携会員、IAEA International Nuclear Management Academy委員等を歴任。主な受賞歴は、文部科学大臣表彰科学技術賞(2011年)、日本原子力学会特賞学術業績賞「原子力基盤工学研究・教育・人材育成」(2021年)など。

中西 もも 氏

東京大学大学院農学生命科学研究科 One Earth Guardians育成機構 准教授、URA

2008年東京大学農学部動物生命システム科学専攻卒業後、同農学生命科学研究科応用動物科学専攻修了、博士（農学）取得。カナダHospital for Sick Childrenにてポスドクとして哺乳類の初期胚発生における幹細胞のエピジェネティクス研究に従事した後、研究職より転向。国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）産学連携展開部大学発新産業創出プログラム（START）事業グループ調査員、東京大学大学院農学生命科学研究科特任助教、同特任講師を経て、2021年4月より現職。2017年東京大学URAに認定され、現職でアドミニストレーターを務める。現在は知的財産法を学ぶために早稲田大学大学院法学研究科博士後期課程民事法学専攻にも在籍し、二足のわらじで奮闘中。

水戸 晶子 氏

文部科学省初等中等教育局情報教育・外国語教育課 企画係長

2013年お茶の水女子大学理学部化学科卒業後、同大学院人間文化創成科学研究科理学専攻にて、レクチン（糖結合タンパク質）の大腸がん細胞増殖抑制機構に関する研究に従事。2014年4月からはグローバル理工学副専攻（博士課程教育リーディングプログラム）にも在籍し、他分野の学生とのチーム研究や国内外でのインターンシップ等、幅広い経験を積む。2018年3月博士後期課程修了、博士（理学）取得。同年4月に文部科学省入省後、研究振興局ライフサイエンス課、科学技術・学術政策局政策課において、科学技術行政に携わる。2021年4月より初等中等教育局情報教育・外国語教育課においてGIGAスクール構想の実現に向けて日々業務に邁進。

光畑 由佳 氏

有限会社モーハウス 代表取締役

倉敷出身。お茶の水女子大学卒業後、(株)パルコでの美術企画、建築関係の編集者を経て、1997年の2人目の出産後、電車の中での授乳体験を機に、子育ての困難さを「環境」と「技術」で解決するためモーハウスを設立。授乳服と同社で実践する子連れ出勤を通して産後の新しいライフスタイルを提案してきた。現在は、東京大学大学院情報学環、お茶の水女子大学大学院等で、子連れ出勤に関する研究を行う。NPO法人子連れスタイル推進協会代表理事。経済産業省中小企業経営審議会経営支援分科会委員、茨城県少子化対策審議員などを歴任。女性、企業、学生に向けての講演のほか、2014年北京、2016年ペルーで開かれた「APEC女性と経済フォーラム」では日本代表の一人としてスピーカーを務めた。

後援：男女共同参画学協会連絡会、日本放射線影響学会若手部会、
日本放射線影響学会SITワークショップ準備検討小委員会